

DIGITAL UHD SPLITTER
UHD HDMI 4画面分割ユニット

TQS-H04H(Rev.3)

取扱説明書



Manual Version 1.3
株式会社スリーディー
2024年4月

注意事項

- 高温、または低温になる場所(50℃以上、0℃以下)への設置はお避けください。
- 製品性能や寿命の低下、および故障の原因となりますので設置する前は必ず電源スイッチをOFFにしてください。設置前に、使用する電圧を確認してから電源スイッチをONにしてください。
- 製品内部に湿気あるいは水などが浸透すると故障の原因となりますので注意してください。
- 製品内部に石油類、あるいはガスなどが混入した場合、故障の原因となりますので、石油類、あるいはガスの保管場所付近には設置しないでください。
- 振動、あるいは衝撃などが加わる環境には設置しないでください。振動などの震え、外部からの衝撃が伝わる場所に設置した場合、故障の原因となります。
- 直射日光、あるいは屋外に面した場所への設置は避けてください。強い直射日光、および環境変化が厳しい屋外に面した場所に設置した場合、故障の原因となります。
- 本体を分解、または本体内に異物などを入れないでください。
- 製品の分解、金属物などの異物混入は故障の原因となります。
- 製品に強い衝撃を与えるなど、無理な操作をしないでください。端子などに無理な力を加えると故障の原因となります。
- 高周波(RF)、送電線の近辺には設置しないでください。強い電磁波により、故障の原因となります。
- 設置する時は、配線や接続に誤りがないよう十分注意してください。
- 本体および周辺は定期的に清掃を行い、本体に粉塵が入らないようにしてください。

[更新履歴]

2024年4月 P8 コントロールデータコード 0x75, 0x6D, 0x70 追記

このマニュアルは3Dの製品である4ch HDMI 画面分割ユニットTQS-H04Hの設定、操作についての内容です。製品特徴や注意事項を確認し大切に保管してください。全ての設定は予告なく変更する場合があります。本書に記載されている内容については保証しますが、第三者の権利侵害に関していかなる責任も負いません。

お問合せ先

株式会社スリーディー 画像通信システム事業部
〒154-0004 東京都世田谷区太子堂4-1-1
TEL. 03-5431-5971(代) FAX. 03-5431-5970
<https://www.3d-inc.co.jp/> E-mail:info@3d-inc.co.jp

目次

1.	製品紹介	4
1-1	概要	
1-2	製品の特長	
1-3	注意事項	
2.	梱包内容	5
3.	製品外観および周辺機器の接続	6
3-1	名称および機能	
3-1-1	前面パネル・ボタン操作	
	■クロッピング機能	8
3-1-2	背面パネル	9
	⑤RS-422C 通信	
	⑥端子台 アラーム入出力	12
4.	設定メニュー	14
4-1	メニュー	
4-2	セットアップメニュー	
4-3	システム設定	15
4-4	ディスプレイ設定	17
4-5	コントロール設定	18
4-6	日時設定	19
4-7	チャンネルタイトル設定	20
4-8	イベントリスト	21
5.	マウス操作方法	22
6.	構成例	24
7.	製品仕様	25

1. 製品紹介

1-1. 概要

TQS-H04H(Rev.3) UHD(Ultra HD)分割ユニットは、HDMI (38400x2160) 映像信号(最大4ch)を分割、または自動切替し、UHDモニター画面に鮮明に出力表示することができます。

外部からRS422にて遠隔制御に対応。モニター画面上にチャンネル名と日付/時刻表示、信号ロス、アラーム発生時の表示も可能です。



1-2. 製品の特徴

- 4K UHD HDMI 画面分割器
- USBマウス、キーボードの入力を受け、選択して4台のPCやDVR制御が可能
- リアルタイム表示
- オートシーケンス機能、2画面もしくは、4分割画面表示
- 遠隔制御用RS422通信ポート
- アラーム端子: 入力4系統、リレー出力1系統(接点)
- アラーム・信号ロス発生時、日時記録保存

1-3. 注意事項

- 強い磁性や電波がある場所、ラジオやTVなどの無線機器付近への設置を避けてください。
- トランシーバーなどの無線機、中継器など、強い電波を発生させる装置の近くで使用する場合、HDMI信号に影響を受けます。画面にノイズが発生したり、瞬断、画面の割れなどの症状が見られる場合があります。故障の原因となる可能性があります。使用をお止めください。
- 電源プラグは操作が容易な場所に置いてください。
- 雷などが発生している状況では、機器を保護するため、電源プラグを抜いておいてください。
- 設置している施設、ビルなどで、電気点検が実施される場合は、電源を切り、電源プラグを抜いておいてください。
- 接地したコンセントに電源コードを接続してください。
- HDMIケーブルは、高品質のものを選定ください。HDMIケーブルにより、伝送距離は異なります。
- 機器の背面から15cm以上、側面は5cm以上をあけて設置してください。
- システムの性能を維持するため、定期的に点検を受けてください。
- 本製品は業務用電子機器(クラスA)です。ご家庭以外での使用を目的とします。
- 問題が発生した場合やご不明な点は取扱説明書をご確認いただき、必要に応じて販売店や工事店、または製造元にお問い合わせください。

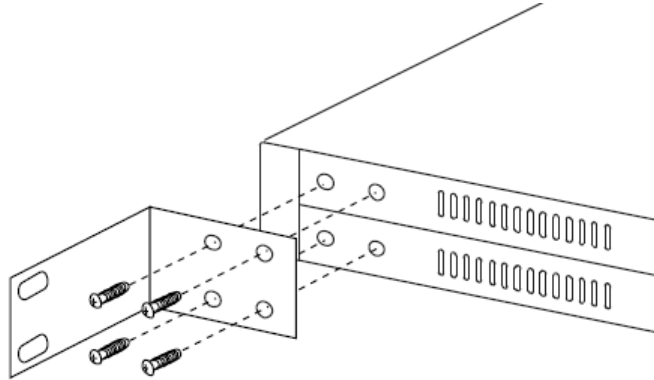
2. 梱包内容

TQS-H04H 製品本体	固定ブラケット 
電源アダプター(4pin Din Plug)、ACコード	マニュアル 

■ EIA ラックへの設置

本機をEIA ラックにマウントする場合、付属のラックマウント金具を使用し、以下の手順で設置してください。

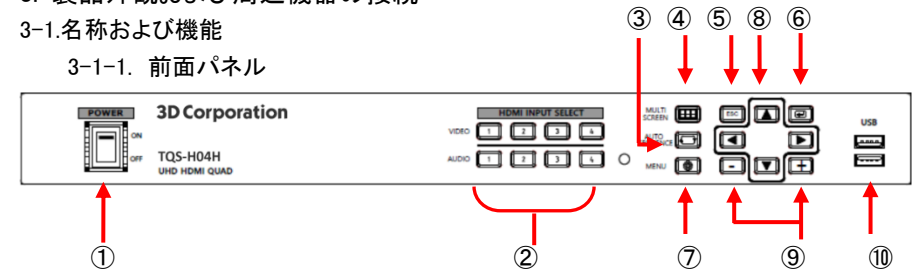
- ① 本機の側面ネジを外します。
- ② 付属のラックマウント金具を、「1」の手順で外したネジを使用して取付けます。
- ③ EIA ラックに付属の取付けネジ×4本を使用して取付けます。








3. 製品外観および周辺機器の接続

3-1. 名称および機能


3-1-1. 前面パネル






- ① POWER: 電源ON/OFF
- ② HDMI INPUT SELECT: HDMI入力映像・出力音声選択
任意のチャンネルをフル画面(単画面)表示するには、該当チャンネルボタンを押します。音声は表示画面と同じチャンネルもしくは、別々に選択した音声が出力されます。
- ③ AUTO SEQUENCE : オートシーケンス
各チャンネルが単画面でCH1～CH4の順に自動表示されます。再度押すとシーケンス表示は解除されます。


分割モード	分割画面			
AUTO SEQUENCE				

オートシーケンス動作状態で音声チャンネルを手動で選択すると、音声は自動切替を停止し、選択した音声チャンネルが出力されます。

- ④ MULTI SCREEN : マルチスクリーン 4分割/垂直2分割/水平2分割
分割画面表示の状態でボタンを押すたびに下記の順で出力されます。
4分割>垂直2分割>水平2分割

分割モード	分割画面		
MULTI SCREEN			

- ⑤ ESC: エスケープ MENUモードで前画面に戻る、もしくは、設定キャンセル

 隠しキー: 製品起動時に、ESCボタンをUPかDOWNボタンを押すと、ブザー音が発報され、4Kもしくは、1080p60での設定になります。

- ⑥ ENTER: エンター 確定 MENUモードで各MENUを選択する時に使用します。
※2分割のスケール無モードでは、クロッピング(トリミングの意味合い: 端を切る)機能設定
- ⑦ MENU: メニュー メニュー画面表示
- ⑧ 方向ボタン: 設定時、各MENUの設定項目の移、選択に使用します。
- i** 4分割モード: 左右ボタンを使用して、4B、4Rモードで変更できます。

分割モード	分割画面			
4分割、4B、4R (◀▶)				

- i** 2分割モード: 左右ボタンを使用して、表示チャンネルの組合せを変更できます。
CH1、CH2 → 1、3 → 1、4 → 2、3 → 2、4 → → 3、4

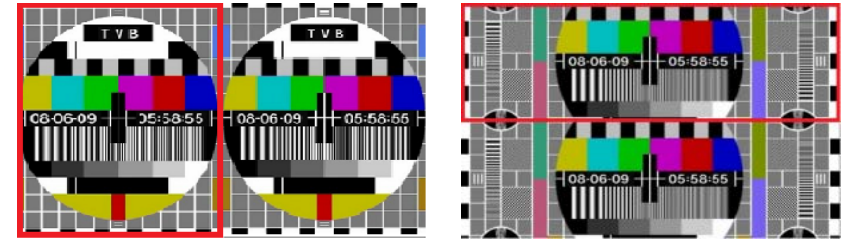
- i** 2分割モード: 上下ボタンを使用して、スケール/スケール無を設定できます。

分割モード	分割画面											
垂直2分割 (▲▼)	HDMI1 HDMI2		CROPPING MODE		HDMI3 HDMI4		CROPPING MODE		HDMI3 HDMI4		CROPPING MODE	
垂直2分割 (◀▶)	HDMI1 HDMI2		HDMI1 HDMI3		HDMI2 HDMI4		HDMI1 HDMI3		HDMI2 HDMI4		HDMI1 HDMI3	
水平2分割 (▲▼)	HDMI1		CROPPING MODE		HDMI2		CROPPING MODE		HDMI3		CROPPING MODE	
水平2分割 (◀▶)	HDMI1		HDMI1		HDMI2		HDMI2		HDMI3		HDMI3	

- ⑨ +/− 設定値変更ボタン: メニューで設定値を変更する時に使用します。
クロッピングの際、画面を左/右へ移動する時に使用します。
- ⑩ USB入力端子 :USBマウス、キーボード接続用(他のUSBデバイス接続不可)
※ワイヤレスマウスは対応できない場合があります。有線マウスの使用を推奨します。
※USBハブまたは延長ケーブルの使用は推奨しません。使用する場合、1接続のみとしてください。
※マウス2式、またはキーボード2式を同時に接続することはできません。

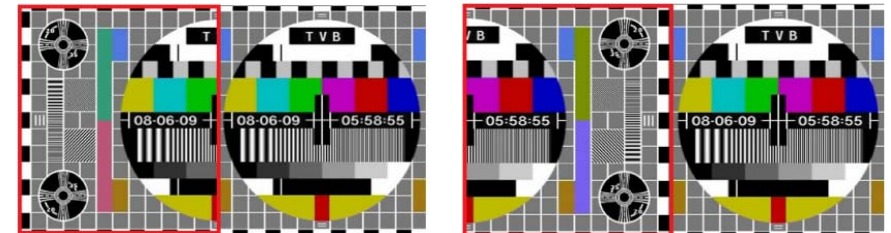
■クロッピング機能使用方法

垂直、水平 2 分割クロッピングモードのみ設定できます。
2 分割モードで上、下ボタンを使用し、クロッピングモードで設定します。
「クロッピングモード」が画面の中央部分が表示されます。
参考)垂直、水平 2 分割 None Scale モード
“クロッピングモード”文字が画面中央に表示され、約 5 秒後に消えます。



➤ 垂直 2 分割クロッピングモード

ENTER キーを押すと、画面左側の画像に赤枠が表示されます。
右側画像選択は「+」キーを押すと、画面右側画像に赤枠が表示されます。
「+」、「-」キーを押し、クロッピングモード画像を選択できます。



(方向キー左、下押す マウスホイールは下へ)

(方向キー右、上押す、マウスホイールは上へ)

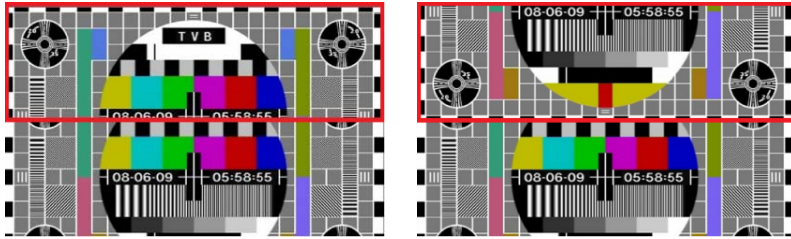
➤ 水平 2 分割クロッピングモード

ENTER キーを押すと、画面上側画像に赤枠が表示されます。

下側映像選択は「+」キーを押すと、画面下側画像に赤枠が表示されます。

「+」、「-」キーを押し、クロッピングモード画像を選択できます。

赤枠がある画像上で、上側(▲)方向キーを押すと映像が上側に移動し、下側(▼)方向キーを押すと映像が下側に移動します。



(方向キー左、下押す、マウスホイールは下へ) (方向キー右、上押す、マウスホイールは上へ)

➤ 選択終了後、エンターキー または、ESC キーを押すと画面の赤枠が消えます。

※マウス接続時、該当画像チャンネルでマウスの左押しでクロッピングモード左側、右側画像を選択できます。

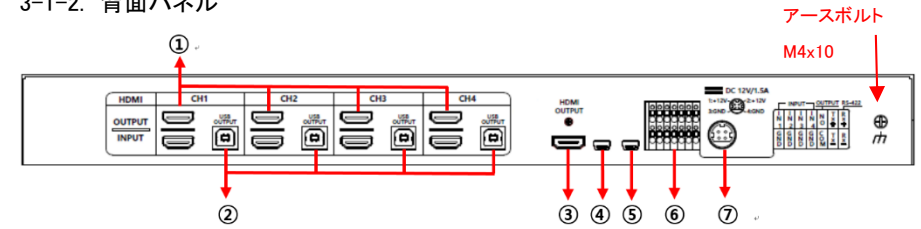
※マウス接続時、右押しで終了させます。

※クロッピング時、終了せず、モードを変更しても最後に移動した位置で適用されます。

※位置を移動したチャンネルの入力解像度が変更になっても解像度アスペクト比率を参考、同じ比率を移動した位置に適用します。

※クロッピング画面でアラームまたはビデオロス時に画面切替を望まない場合は、設定メニューの SYSTEM 項目で ALARM I/O と LOSS を OFF にしてください。

3-1-2. 背面パネル



- ① HDMI IN: 画像信号入力端子 / ループ出力端子
- ② USB出力: DVRやPCにUSBマウス・キーボードを連結します
※USB出力は、前面部のUSB入力ポートから入力された信号を出力します。
※ケーブルの長さは、1.8m以下を推奨します。延長する場合はUSB用のリピーターを介してください。
- ③ HDMI出力: HDMI画像信号出力
- ④ サービス用端子: ファームウェアアップデート専用
- ⑤ USBシリアルポート: 外部機器と連動できるUSB~RS232Cポート
- ⑥ 端子台 アラーム入力・出力、RS422
- ⑦ DC電源アダプター接続

⑤-1: 通信設定 (USB~RS422)

データ長: 8 Bit

スタート/ストップビット: 1Bit

パリティ: None

ボーレート: メニュー設定値

コントロール通信データフォーマット

Byte	Value	Function
1	0xA0	STX (データ始まり)
2	0x16	Device Code: 製品職別コード
3	0x01 ~ 0xFF	Address (機器のID)
4	Data Byte	Control Data
5	Check Sum	Check Sum = Byte2 + Byte3 + Byte4の合計値の下位バイト

⑤-2: コントロールデータコード

Hex	ASCII	機能	パケット
0x34	4	HDMI CH 01 Full Display	0xA0 0x16 0x01 0x34 0x4b
0x35	5	HDMI CH 02 Full Display	0xA0 0x16 0x01 0x35 0x4c
0x36	6	HDMI CH 03 Full Display	0xA0 0x16 0x01 0x36 0x4d
0x37	7	HDMI CH 04 Full Display	0xA0 0x16 0x01 0x37 0x4e
0x43	C	HDMI CH 01 Audio Select	0xA0 0x16 0x01 0x43 0x5a
0x44	D	HDMI CH 02 Audio Select	0xA0 0x16 0x01 0x44 0x5b
0x45	E	HDMI CH 03 Audio Select	0xA0 0x16 0x01 0x45 0x5c
0x46	F	HDMI CH 04 Audio Select	0xA0 0x16 0x01 0x46 0x5d
0x47	G	Multi-Screen	0xA0 0x16 0x01 0x47 0x5e
0x48	H	Menu	0xA0 0x16 0x01 0x48 0x5f
0x49	I	Enter	0xA0 0x16 0x01 0x49 0x50
0x4A	J	ESC	0xA0 0x16 0x01 0x4A 0x51
0x50	P	垂直 2 分割 Scale Display	0xA0 0x16 0x01 0x50 0x67
0x51	Q	垂直 2 分割 None Scale Display	0xA0 0x16 0x01 0x51 0x68
0x52	R	水平 2 分割 Scale Display	0xA0 0x16 0x01 0x52 0x69
0x53	S	水平 2 分割 None Scale Display	0xA0 0x16 0x01 0x53 0x6a
0x54	T	4 分割 Scale Display (4B)	0xA0 0x16 0x01 0x54 0x6b
0x55	U	4 分割 Scale Display (4R)	0xA0 0x16 0x01 0x55 0x6c
0x56	V	4 分割 Scale Display	0xA0 0x16 0x01 0x56 0x6d
0x5A	Z	Auto Sequence	0xA0 0x16 0x01 0x5A 0x71
0x64	D	Down	0xA0 0x16 0x01 0x64 0x7b
0x6C	L	Left	0xA0 0x16 0x01 0x6C 0x83
0x72	R	Right	0xA0 0x16 0x01 0x72 0x89
0x75	U	Up	0xA0 0x16 0x01 0x75 0x8c
0x6D	M	Minus	0xA0 0x16 0x01 0x6D 0x84
0x70	p	Plus	0xA0 0x16 0x01 0x70 0x87a

⑥端子台(アラーム入力/出力、RS422通信ポート)

外部センサーやスイッチなどを接続し、分割画面制御時に使用します。

外部アラームによる画面表示

外部入力				画面表示チャンネル
IN1	IN2	IN3	IN4	
0	0	0	0	Normal Mode
1	0	0	0	CH 1 Full Display
0	1	0	0	CH 2 Full Display
0	0	1	0	CH 3 Full Display
0	0	0	1	CH 4 Full Display
2CH以上の場合				4 Splitter Display

※ 入力OFF= “0”, 入力ON= “1” (GNDとInxが短絡)

※ アラーム発生時、該当チャンネルが表示されます。

※ 信号ロス状態のチャンネルにアラーム入力はできません。

⑥-1 アラーム入力とボタン動作

電気的な信号が印加されていない接点信号(スイッチ、リレーなど)を使ってInxとGND(アラーム入力端子)をOPEN/SHORTします。

アラーム入力によって該当チャンネル画像画面が出力されている状態ではMENUモード使用できません。ほかの機能は無効です。

アラーム保持中、いずれかのキーを押すとアラームモードは解除されます。

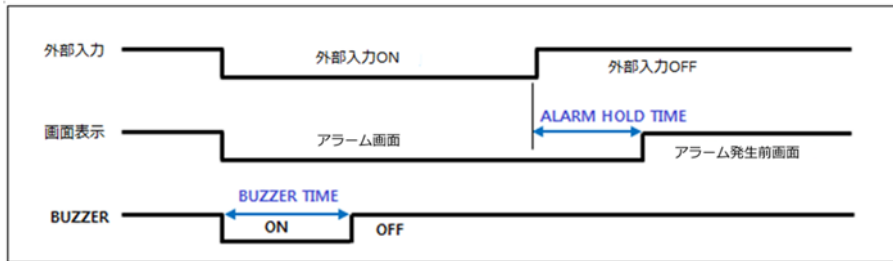
⑥-2 アラーム入力解除動作

アラーム入力が解除されるとアラーム保持時間経過後、入力前の状態に復帰します。

保持時間は、SETUP MENU → SYSTEM SET → ALARM HOLDで設定します。

⑥-3 アラーム入力動作

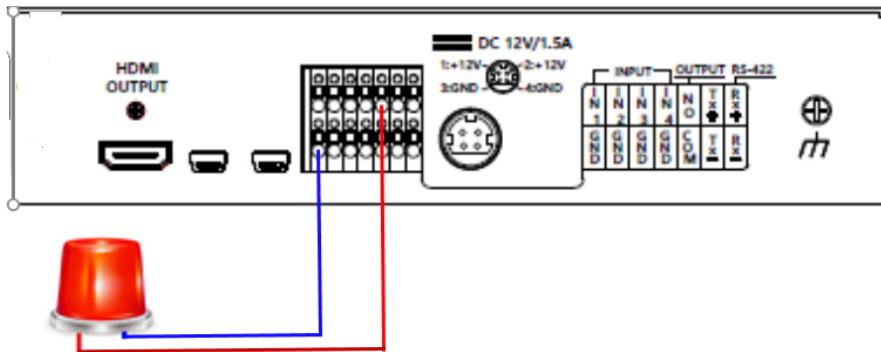
アラーム入力と入力による画面表示、ブザーなどの連関関係は下図のとおり。



⑥-4 アラーム出力(リレー出力)

アラーム発生を知らせる回転灯や非常ベルなどを連動して動作させます。

- N.O: ノーマル・オープン状態で接点状態はOFFです。
- N.C: ノーマル・クローズ状態で接点状態はONです。



⑥-5 出力接点仕様

DC24V1A、0.5A/125VACのNormal Openリレー出力

⚠ 定格容量を超える電力を印加するとリレー端子を損傷します。

⑥-6 GND グランド

アラーム入力および電源出力などの外部端子のグラウンドに使用します。

⑥-7 RS-422 通信端子

コントローラーなど外部機器と連動して本製品の機能を使用します。

直接制御可能な通信端子コントロールデータコードおよび通信データフォーマットは

⑤-②コントロールデータコードと同じです。

4. SETUP MENU(設定メニュー)

メニュー設定: 前面のメニューボタンを押すとメニュー設定画面が表示されます。

方向ボタンを使用して、設定項目を移動、設定値を変更します。

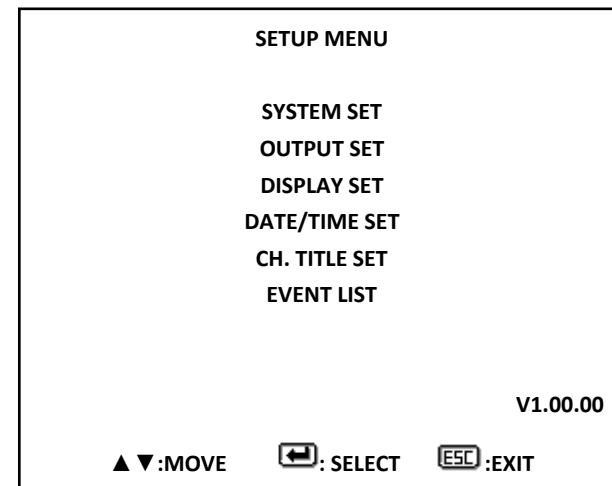
※3-1-1. 前面ボタンをご参照ください

4-1. メニュー

システム設定、出力設定、画面設定、日時設定、チャンネル設定を行うことができます。

SETUP MENU	SYSTEM SET	DISPLAY SET	CONTROL SET	DATE/TIME SET	CH TITLE SET	EVENT
SYSTEM SET	RESOLUTION	CH INFO. BOX	SYSTEM ID	DATE FORMAT	HDMI1	
DISPLAY SET	ALARM I/O	CH TITLE	BAUDRATE	LOCATION	HDMI2	
CONTROL SET	ALARM HOLD	CH TITLE POS		DATE SET	HDMI3	
DATE/TIME SET	BUZZER OUT	CH TITLE SIZE		TIME SET	HDMI4	
T	BUZZER TIME	DATE & TIME				
CH TITLE SET	LOSS	BORDER LINE				
EVENT LIST	EVENT SAVE	SEQUENCE TIME				
	EVENT CLEAR					
	AUDIO OUT					
	DEFAULT ALL					

4-2. SETUP MENU(セットアップメニュー)



前面ボタン: メニューボタン > 上下(▲▼)ボタンを押し、設定するメニューで[ENTER]ボタンを押すと該当メニューが表示されます。前画面に戻るには[ESC]ボタンを押します。

4-3. SYSTEM SET(システム設定)

SYSTEM SET	
RESOLUTION	1920x1080p 60Hz
ALARM I/O	ON
ALARM HOLD	03[SEC]
BUZZER OUT	ON
BUZZER TIME	05[SEC]
LOSS	ON
EVENT SAVE	OFF
EVENT CLEAR	OFF
AUDIO OUT	ON
DEFAULT ALL	OFF

▲▼:MOVE ◀/▶:CHANGE [ESC]:PREV.

4-3-1. RESOLUTION

出力される映像信号の解像度を設定します。

OUTPUT SET > 上下(▲▼)ボタンを押し、RESOLUTIONで > 値変更(◀/▶)ボタンを押し、ENTERボタンを押します。

! 最初に接続するモニターの対応解像度を確認し、解像度を設定してください。

対応解像度より高い解像度を設定すると画面に画像が適正に表示されない可能性があります。

画像が表示されない場合、設定した解像度に対応したモニターで設定を変更する必要があります。

4-3-2. ALARM I/O

アラーム入出力使用可否(ON/OFF)を設定します。

SYSTEM SET > 上下(▲▼)ボタンを押し、ALARM I/Oで > 値変更(◀/▶)ボタンを押し、ON/OFFを設定します。

4-3-3. ALARM HOLD

アラーム信号解除後、アラーム画面が保持される時間を設定します。

SYSTEM SET > 上下(▲▼)ボタンを押し、ALARM HOLDで > 値変更(◀/▶)ボタンを押し、時間[秒]を設定します。(1~99秒)

4-3-4. BUZZER OUT

SYSTEM SET > 上下(▲▼)ボタンを押し、BUZZER OUTで > 値変更(◀/▶)ボタンを押し、ON/OFFを設定します。OFFに設定すると、ブザーは鳴りません。

4-3-5. BUZZER TIME

ブザー音継続時間を設定します。

SYSTEM SET > 上下(▲▼)ボタンを押し、BUZZER TIMEで > 値変更(◀/▶)ボタンを押し、時間[秒]を設定します。(1~99秒)

4-3-6. LOSS

SYSTEM SET > 上下(▲▼)ボタンを押し、LOSSで > 値変更(◀/▶)ボタンを押し、ON/OFFを設定します。ONに設定するとビデオロス時、4分割画面に切り替わります。OFFに設定するとビデオロス時も画面は切り替わりません。

4-3-7. EVENT SAVE

アラーム、ビデオロス発生時、該当カメラと発生時間をEVENT LISTに保存することができます。

SYSTEM SET > 上下(▲▼)ボタンを押し、EVENT SAVEで > 値変更(◀/▶)ボタンを押し、ON/OFFを設定します。OFFに設定すると保存しません。

4-3-8. EVENT CLEAR

EVENT LISTの全記録を消す時に使用します。

SYSTEM SET > 上下(▲▼)ボタンを押し、EVENT CLEARで > 値変更(◀/▶)ボタンを押し、ONを選択、ENTERボタンで確定します。

4-3-7. AUDIO OUT

表示する画像の音声を使用するかどうかを設定します。

SYSTEM SET > 上下(▲▼)ボタンを押し、AUDIO OUTで > 値変更(◀/▶)ボタンを押し、ONを選択、ENTERボタンで確定します。

OFFに設定すると、音声は出力されません。

4-3-9. DEFAULT ALL

初期化設定。工場出荷時状態へ戻します。

SYSTEM SET > 上下(▲▼)ボタンを押し、DEFAULT ALLで > 値変更(◀/▶)ボタンを押し、ONを選択、ENTERボタンで確定します。

※設定した日時は、初期化されません。

4-4. DISPLAY SET(ディスプレイ設定)

DISPLAY SET	
CH INFO. BOX	ON
CH TITLE	ON
CH TITLE POS.	LEFT
CH TITLE SIZE	X2
DATE & TIME	ON
BORDER LINE	ON
SEQUENCE TIME	03[SEC]

▲▼:MOVE ◀/→:CHANGE [ESC]:PREV.

4-4-1. CH INFO. BOX

信号入力時、画面左上に表示されるチャンネル別入力情報の表示/非表示を設定します。

DISPLAY SET > 上下(▲▼)ボタンを押し、CH INFO. BOXで> 値変更(◀/+ -)ボタンを押してON/OFFを設定します。

4-4-2. CH TITLE

チャンネル名表示/非表示を設定します。

DISPLAY SET > 上下(▲▼)ボタンを押し、CH TITLEで> 値変更(◀/+ -)ボタンを押してON/OFFを設定します。

4-4-3. CH TITLE POS.

チャンネル表示の位置を設定します。

DISPLAY SET > 上下(▲▼)ボタンを押し、CH TITLE POS.で> 値変更(◀/+ -)ボタンを押してLEFT、CENTER、RIGHTから選択します。

4-4-4. CH TITLE SIZE

表示されるOSD文字のサイズを設定します。

DISPLAY SET > 上下(▲▼)ボタンを押し、CH TITLE SIZEで> 値変更(◀/+ -)ボタンを押してx1/x2から選択します。

4-4-5. DATE & TIME

日付と時刻の表示/非表示を設定します。

DISPLAY SET > 上下(▲▼)ボタンを押し、DATE & TIMEで> 値変更(◀/+ -)ボタンを押してON/OFFを設定します。

4-4-6. BORDER LINE

分割画面上の枠の有無を設定します。

DISPLAY SET > 上下(▲▼)ボタンを押し、BORDERで> 値変更(◀/+ -)ボタンを押してON/OFFを設定します。

4-4-7. SEQUENCE TIME

シーケンス(自動切替)時間を設定します。

SYSTEM SET > 上下(▲▼)ボタンを押し、SEQUENCE TIMEで> 値変更(◀/+ -)ボタンを押して時間[秒]を設定します。(3~99秒)

4-5 CONTROL SET(コントロール設定)

CONTROL SET	
SYSTEM ID	001
BAUDRATE	9600

▲▼:MOVE ◀/→:CHANGE [ESC]:PREV.

4-5-1 SYSTEM ID

リモート操作(RS-422)時に使うシステムIDで、1~255まで設定できます。

CONTROL SET > 上下(▲▼)ボタンを押し、SYSTEM IDで> 値変更(◀/+ -)ボタンを押して時間[秒]を設定します。(1~255秒)

4-5-2 BAUDRATES

遠隔地および近距離でシステムを制御(RS-422)時に使うシステム通信速度設定で2400/4800/9600/19200bpsに対応します。

CONTROL SET 上下(▲▼)ボタンを押し、BAUDRATE で値変更(◀/+ -)ボタンを押して2400/4800/9600/19200bpsから使用する通信速度を選びます。

4-6. DATE/TIME SET(日時設定)

DATE/TIME SET	
DATE FORMAT	YY/MM/DD
LOCATION	LEFT
DATE SET	11/06/23
TIME SET	15:30:30
▲▼:MOVE ◀/+:CHANGE [ESC]:PREV.	

4-6-1. DATE FORMAT

日付の表示方式を設定します。

DISPLAY SET > 上下(▲▼)ボタンを押し、DATE FORMATで> 値変更(◀/+ -)ボタンを押し、YY/MM/DD、DD/MM/YY、MM/DD/YYより選択します。

4-6-2. LOCATION

日付と時刻表示位置を設定します。

DISPLAY SET > 上下(▲▼)ボタンを押し、LOCATIONで> 値変更(◀/+ -)ボタンをRIGHT、CENTER、LEFTの中から選択します。

4-6-3. DATE SET

日付を設定します。

DISPLAY SET > 上下(▲▼)ボタンを押し、DATE SETで> 値変更(◀/+ -)ボタンを押し、日付を設定します。

4-6-4. TIME SET

時刻を設定します。

DISPLAY SET > 上下(▲▼)ボタンを押し、TIME SETで>値変更(◀/+ -)ボタンを押し、時刻を設定します。

4-7. CH TITLE SET(チャンネルタイトル設定 最大16文字)

CH TITLE SET	
HDMI1	HDMI1
HDMI2	HDMI2
HDMI3	HDMI3
HDMI4	HDMI4
▲▼:MOVE [ENTER]:SELECT [ESC]:EXIT	

4-7-1. HDMI1～HDMI4

CH TITLE SET > 上下(▲▼)ボタンを押し、該当チャンネルを選択、ENTERボタンを押すと文字選択画面に入ります。

4-7-2. TITLE 設定

左右(◀▶)ボタンで変更するタイトル文字へ移動し、上下(▲▼)ボタンで希望文字へ移動、ENTERボタンを押します。SETUP MENUに戻るには[ESC]ボタンを押します。

※ 49個の文字および記号を選択できます。最大16字までです。

CH TITLE SET	
HDMI 1	
▲-----	
0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 ◀▶	
A B C D E F G H I J K L M	
N O P Q R S T U V W X Y Z	
, . / - [] { } < > [ESC]	
▲▼/+:MOVE [ENTER]:SELECT [ESC]:PREV.	

4-8. EVENT LIST(イベントリスト)

EVENT LIST				
NO.	YY/MM/DD	HH:MM:SS	EVT	CH
002	11/04/29	17:00:30	ALM	03
001	11/04/29	12:08:40	H_L	04

◀:MOVE PAGE [ESC]:EXIT

アラーム、信号LOSSのイベントが発生した該当チャンネルと発生時刻を表示します。

H_L : HDMI 信号ロス

ALM : アラーム

※EVENT LISTの保存

SYSTEM SET > EVENT SAVE > ON > ENTERを押すと、EVENT LISTで保存されます。

EVENT SAVE: OFF設定時は、EVENT LISTに保存されません。

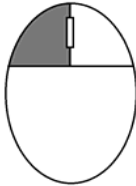
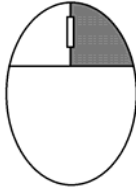
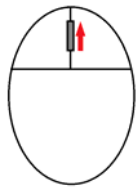
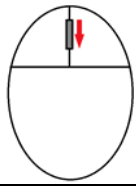
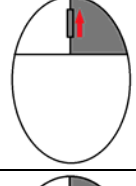
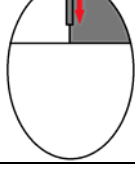
※EVENT LISTの削除

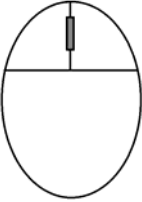
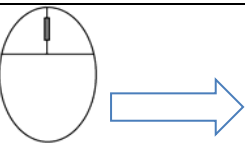
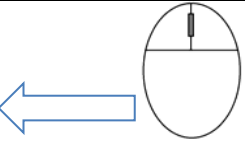
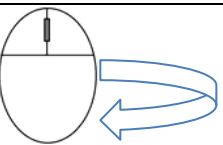
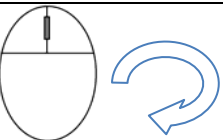
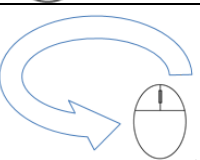
SYSTEM SET > EVENT CLEAR > ON > ENTERを押すと、EVENT LISTに保存した記録が全て消えます。

5. マウス操作方法

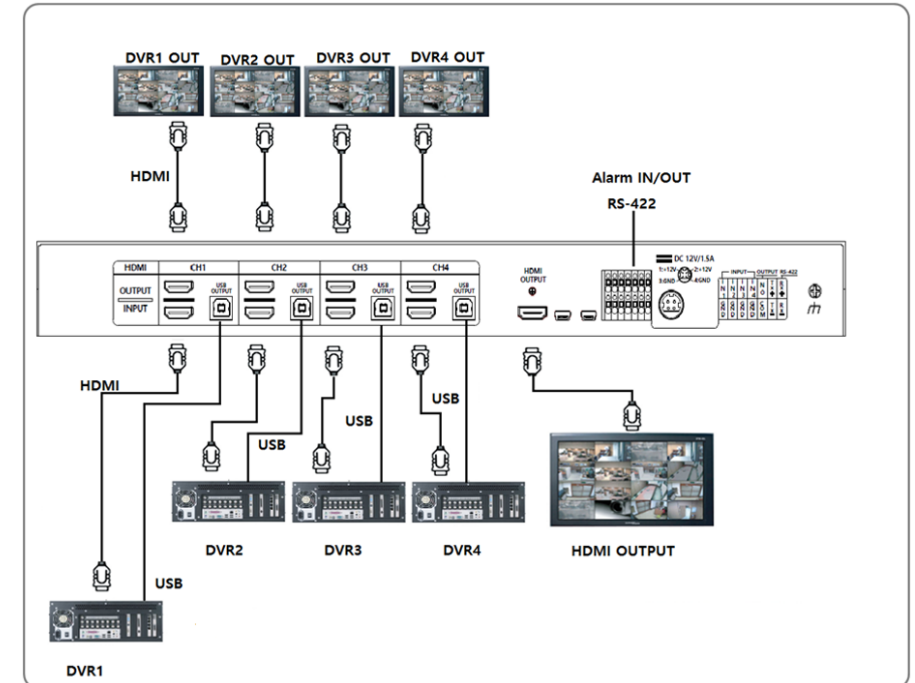
マウスを接続し、前面ボタンを使用せずに、本体操作が可能です。

マウス接続時、マウスホイールを押した状態で簡単な操作で各機能を使用できます。

モーション	機能
	(左クリック) 1. メニュー操作時、[ENTER]ボタンと同じ機能です。 2. クロッピング可能分割モード時、ギアなどチャンネルと発生時間をクロッピングモードで進入します。
	(右クリック) 1. [ESC] ボタンと同じ機能です。
	(ホイール上へ) 1. 右[▶] ボタンと同じ機能です。
	(ホイール下へ) 1. 左[◀] ボタンと同じ機能です。
	(右を押したままでホイール上へ) 1. 上 [▲] ボタンと同じ機能です。
	(右を押したままでホイール下へ) 1. 下 [▼] ボタンと同じ機能です。

	<p>(ホイールダブルクリック)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. チャンネルに USB で操作時: メインマウスポインターが ON の状態時に、ホイールダブルクリックでマウスポインターが位置するチャンネルに USB で連動している状態になります。 2. チャンネルの USB 連動解除: チャンネルに USB 連動状態時にホイールダブルクリックで接続を切り離し、メインマウスポインターを活性化します。 <p>※ チャンネルに USB 接続状態時は、該当チャンネルの枠の色が緑色に変わります。</p> <p>※ 該当チャンネルに USB が連動できなくてもマウス動作認識は正常に動作します。</p>
	<p>(ホイールを押したまま、右にドラッグ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次のチャンネル選択 <ol style="list-style-type: none"> 1. 分割モード表示時、次のチャンネルのオーディオおよび USB が連動できています。 2. 単画面表示時、次チャンネルに変更および USB 連動
	<p>ホイールを押したまま、左にドラッグ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前のチャンネル選択 <ol style="list-style-type: none"> 1. 分割モード表示時、前のチャンネルのオーディオおよび USB が連動できています。 2. 単画面表示時、前チャンネルに変更および USB 連動
	<p>(ホイールを押したまま、右にドラッグ後、左にドラッグ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・メニューに進みます。 <p>※ メニュー表示時にチャンネルに USB が消え、メインマウスポインターが ON になります。</p> <p>(マウス左クリック、右クリック、ホイール上、下操作にて、メニュー操作ができます。)</p>
	<p>(ホイールを押したまま、時計方向で回りに動かす)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・分割モード状態で選択したチャンネルを単画面表示にします。
	<p>(ホイールを押したまま、反時計回りに動かす)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・分割モード選択 <ol style="list-style-type: none"> 1. 単画面表示時、単画面変更前の分割モードに切り替えます。 2. 分割モード表示時、次の分割モードに切り替えます。

6. 構成例



7. 製品仕様

TQS-H04H Rev.3

映像入力	HDMI	4 HDMI
入力解像度		3840x2160p25/30、1080p50/60、1080i50/60
映像出力	HDMI	4 HDMI
入力解像度		3840x2160p25/30、1080p50/60
ループ出力	HDMI	*入力した信号がそのまま出力されます
音声入力		任意のいずれか 1ch を指定して出力可能
分割表示モード		単画面フルスクリーン、2 分割(縦)、2 分割(横)、4 分割
シーケンス切替時間		ON/OFF 3~99 秒
日付/時間表示		ON/OFF
カメラタイトル		ON/OFF 英数字 16 文字
ブザー		ON/OFF 1~99 秒
ビデオロス		ON/OFF
USB ポート		マウス、キーボード接続用
アラーム入力		4 系統(8pin)
アラーム出力		1 系統(2pin)
外部デバイスポート		RS422
ファームウェアアップデート		ミニ USB
電源入力		DC12V 1.5A 以上 4 ピン Din ジャック (電源アダプター付属 コード含め全長約 3m)
消費電力		1.5A
動作・保管環境温度/湿度		0°C~50°C / RH 0~80%
外形寸法		W430 x H44 x D350 mm
重量		3.5kg
付属品		DC12V 電源アダプター、19 インチラックマウント金具

以上